

福井県子ども会育成連合会に加入しましょう!!

県子ども会育成連合会（県子連）は、みなさんが子ども会活動を安全・安心に行うために支援する組織です。

県子連に加入するには、単位子ども会に加入し、市町子連を通して県子連に年会費を納める必要があります。

県子連年会費には、「全国子ども会共済掛金」および「賠償責任保険料」が含まれています。活動中に会員本人が負ったケガや病気のほかに、誤って第三者にケガを負わせてしまったり、モノを壊したりしたときも補償を受けることができます。



★県子連年会費(1人).....230円

(内訳) 全国子ども会安全共済掛金.....50円

全国子ども会連合会運営費.....20円(子ども会賠償責任保険料を含む)

子ども会安全教育等運営費.....80円

福井県子ども会育成費.....80円

全国子ども会安全共済とは

子ども会活動中に会員本人が負ったケガや病気に対して死亡共済金、後遺障害共済金、医療共済金が支払われます。

安全共済 補償内容	死亡	600万円 事故発生日より180日以内に死亡した場合
	後遺障害	7万円～600万円 後遺障害等級による
	負傷・疾病	保険医療費総額の30% ◇治療期間は180日を限度とする ◇総額50万円を支給限度とする。 (保険医療機関に限定します。) ※子ども医療費助成により無償であっても支給する。



賠償責任保険とは

子ども会活動中の事故により主催者以外の会員や第三者が死傷したり、第三者の財物に損害を与えたりもしくは他人から預かった財物に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負ったとき、保険金が支払われます。

※詳細については、(公社)全国子ども会連合会のホームページをご覧ください。

賠償責任 保険 補償内容	対人	1事故5億円 1名1億円(免責なし)
	対物	1事故200万円(免責なし)
	対物 (外部からの 借り物)	1事故・保険期間中につき1,000万円 (免責金額3,000円)

<https://www.kodomo-kai.or.jp/>



※自転車保険も取り扱っております。お申し込み、または詳細に関しまして、全国子ども会連合会のホームページをご確認ください。

<安全共済会>

- 納涼祭終了後に子ども会のテントを解体中、テントの鉄パイプが落下して頭部に当たった。(大人)
- 6年生を送る会で、児童が遊んでいたおもちゃが目にあたり負傷した。(大人)
- ラジオ体操中に熱中症になった。

<賠償責任>※賠償責任保険の支払いの可否は保険会社が判断します。

- 納涼祭で、レンタルしたかき氷機を落として故障させた。
- 子どもまつりのためにレンタルしたアンプに児童がぶつかり落下して故障させた。



(一社) 福井県子ども会育成連合会

〒918-8135 福井市下六条町14-1 県生活学習館内
電話:0776-41-3908 FAX: 0776-41-3916

全国子ども会安全共済会のご案内

—令和7年度—

ご加入の前に必ずお読みください（共済約款ほか抜粋）

この共済は、被共済者が共済期間中の子ども会活動中に被った傷害又は疾病について、共済約款の規定に従い共済金をお支払いするものです。

1. 補償の対象となる「子ども会活動」とは

- (1) 次のいずれかによる活動を子ども会活動という
- ①子ども会の活動計画に基づき、1名以上の指導者（18歳以上の者に限る）又は育成会員の管理下にある活動
 - ②子ども会の活動計画を実施するために必要な調査及び準備のための活動
 - ③子ども会活動の一環として参加する各種研修会、研究会及び会議に参加して行う活動
- (2) 前項の活動には、子ども会が指定する集合場所又は解散場所と被共済者の住居との通常の経路の往復中を含みます。

2. 共済期間の制限

令和7年4月1日0時より令和8年3月31日24時までの一年間
期間の途中から加入の場合は、加入手続きが完了した日の翌日0時から令和8年3月31日24時まで。

3. 共済契約者の範囲

- ①全国子ども会連合会に加盟する都道府県（指定都市）子連に加盟する市町村（区）子ども会連合組織の代表者
- ②都道府県（指定都市）子連に加盟する市町村（区）子ども会連合組織がない場合は、都道府県（指定都市）子連に加盟する子ども会連合組織または単位子ども会の代表者
- ③全国子ども会連合会に加盟していない都道府県については、当該都道府県の市町村（区）子ども会連合組織の代表者又は単位子ども会の代表者
- ④全国子ども会連合会および全国子ども会連合会に加盟する都道府県（指定都市）子連の事務局代表者

4. 被共済者の範囲

単位子ども会、市区町村等子連、都道府県（指定都市）子連に所属する者。
（0歳から加入可。加入年齢制限なし。4月1日現在3歳以下の者が加入する場合は、保護者、祖父母又は親族（18歳以上）の加入が必要）

5. 共済掛金とその他の会費

共済掛金は被共済者1名年額50円
共済掛金のほかに全国子ども会連合会運営費と都道府県（指定都市）子連運営費が必要になります。

6. 共済金額

- (1) 死亡共済金 600万円
- (2) 後遺障害共済金 後遺障害の程度に応じて7万円～600万円
- (3) 医療共済金 健康保険等を適用した医療費総額の30%
(支払限度額50万円)

7. 加入手続き（4月1日加入の場合）（期間の途中から加入も可）共済契約者は、都道府県（指定都市）子連であって以下の手続きを完了すること。

- ①令和7年3月31日までに共済契約申込書を提出する。
- ②令和7年4月1日より5月31日までの間に指定の金融機関に共済掛金を振り込む。
- ③令和7年4月1日より5月31日までの間に加入者名簿、年間行事計画書を提出する。（ネット加入の場合はネット入力完了のこと。）

8. 万一事故が発生した場合

- (1) 事故の通知
被共済者が、共済金を支払う場合の傷害又は疾病を被った場合は、被共済者又は共済金を受け取るべき者は、その原因となった事故の発生の日からその日を含めて30日以内に事故発生の状況及び傷害又は疾病の程度を都道府県（指定都市）子連に通知すること。

(2) 共済金の請求

①当会に対する共済金請求権は、次の時から、それぞれ発生し、これを行行使することができる。

- (ア) 死亡共済金については、被共済者が死亡した時
 - (イ) 後遺障害共済金については、被共済者に後遺障害が生じた時
 - (ウ) 医療共済金については、平常の生活ができる程度になおった時又は事故の発生の日からその日を含めて180日を経過した時のいずれか早い時
- ②被共済者又は共済金を受け取るべき者が共済金の支払いを請求する場合は、共済金請求権の発生した日から60日以内に共済金請求時に必要となる書類を提出すること。

③共済金請求権は共済金請求の事由が発生した時の翌日から起算して3年を経過した場合は、時効によって消滅する。

9. 共済金をお支払いする場合

(1) 死亡共済金

- ①被共済者が子ども会活動中に傷害又は疾病を被り、その直接の結果として事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡した時
- ②被共済者が子ども会活動中に突然死（上記が適用されない疾病により急死）した時

(2) 後遺障害共済金

被共済者が子ども会活動中に傷害又は疾病を被り、その直接の結果として共済約款に定める身体障害の状態（後遺障害）となった時

(3) 医療共済金

被共済者が子ども会活動中に傷害又は疾病を被り、その直接の結果として医師の治療又は柔道整復師による施術を受けた時
ただし、以下の場合は支払対象外

- ①平常の生活に支障がない程度になおった時以降の期間の医療費
- ②事故の発生の日からその日を含めて180日を経過した後の期間の医療費
- ③総医療点数が333点以下（医療共済金の額が1,000円以下）の場合
- ④共済金の支払い期間中に重複して支払い事由が発生した場合

10. 共済金をお支払いしない場合

(1) 次のいずれかに該当する事由によって生じた傷害又は疾病に対しては、共済金を支払いません。

- ①共済契約者又は被共済者の故意又は重大な過失
- ②共済金を受け取るべき者の故意又は重大な過失。ただし、その者が死亡共済金の一部の受取人である場合には、共済金を支払わないのはその者が受け取るべき金額に限りです。
- ③被共済者の自殺行為、犯罪行為又は闘争行為。ただし被共済者が小学生以下の闘争行為の場合には、共済金を支払います。
- ④被共済者が飲酒後に発生した当日中の事故等。
- ⑤被共済者が次のいずれかに該当する間に生じた事故
(ア) 法令に定められた運転資格を持たないで自動車等を運転している間
(イ) 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車等を運転している間
(ウ) 自転車に二人乗りしている間（法令で認められる場合を除きます。）
- ⑥被共済者の妊娠、出産、早産又は流産
- ⑦戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変又は暴動
- ⑧地震もしくは噴火又はこれらによる津波
- ⑨核燃料物質もしくは核燃料物質によって汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性又はこれらの特性による事故
- ⑩⑦から⑨までの事由に随伴して生じた事故又はこれらに伴う秩序の混乱に基づいて生じた事故
- ⑪⑨以外の放射性照射又は放射能汚染
- ⑫喘息・癲癇の持病
- ⑬安全共済会に加入している保護者、祖父母又は親族の同伴がない就学前3年までの乳幼児に、子ども会活動で発生した事故等
- ⑭被共済者が学校管理下にある間に発生した事故等。ただし、被共済者が児童・生徒でない場合には、共済金を支払います。

(2) 当会は、医学的他覚所見があるが、子ども会活動との因果関係がないことが医師等により明確に判断される傷害又は疾病の場合は、共済金を支払いません。

(3) 当会は、被共済者が頸部症候群（注）、腰痛その他の症状を訴えている場合であっても、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないものに対しては、その症状の原因がいかなくとも、共済金を支払いません。

（注）いわゆる「むちうち症」をいいます。

(4) 当会は、次の傷害に対しては共済金を支払いません。

- ①オスグッド病・野球肘・疲労骨折
- ②感染症法に基づく感染症。ただし、感染経路が明確に判明した食中毒は除く。

本ご案内は、「全国子ども会安全共済会」ご加入に際して特にご確認いただきたい事項を記載しておりますが、ご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ホームページ上の共済規程をご確認いただき、詳細及びご不明な点等は本会までお問合せください。

公益社団法人

全国子ども会連合会

〒112-0012 東京都文京区大塚 6-1-14 全国子ども会ビル

TEL 03-5319-1741（代） FAX 03-5319-1744

https://www.kodomo-kai.or.jp

E-mail zenkoren@kodomo-kai.or.jp